

2013年理工A方式第2問

2 10円硬貨3枚と100円硬貨3枚を同時に投げて、表の出た10円硬貨の枚数を X 、表の出た100円硬貨の枚数を Y とし、 X と Y の大きい方を Z とする。ただし、 X と Y が等しいときは $Z = X$ とする。

(1) $X \leq 1$ である確率は $\frac{\boxed{\text{ク}}}{\boxed{\text{ケ}}}$ である。

(2) $Z \leq 1$ である確率は $\frac{\boxed{\text{コ}}}{\boxed{\text{サ}}}$ である。

(3) $Z = 3$ である確率は $\frac{\boxed{\text{シ}} \quad \boxed{\text{ス}}}{\boxed{\text{セ}} \quad \boxed{\text{ソ}}}$ である。

(4) Z の期待値は $\frac{\boxed{\text{タ}} \quad \boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}} \quad \boxed{\text{テ}}}$ である。